

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	川上村レタス消費宣伝拡大PR事業
事業主体 (連絡先)	川上村 川上村大字大深山 525 番地 電話 0267-97-2121 代表 由井 明彦
事業区分	(6) 産業振興及び雇用拡大に関する事業 オ その他
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,462,602 円 (うち支援金: 2,624,000 円)

事業内容

「レタスといえば川上村」というイメージ定着を目的に、視覚的に強いインパクトを与えることができるラッピング車両(トラック・路線バス)にて消費宣伝を行う。

① 「ラッピングトラック」2台

村内運送業者に協力してもらい、大型トラックの荷箱左右、背面にインパクトのある川上村レタスのデザインをプリントする。

② 「ラッピングバス」1台

東京都内(武蔵野市周辺)を走る大型路線バスの車体にトラック同様のプリントを行う。



【ラッピングトラック】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

① 日本各地を走るトラック、都内を走る路線バスにより、多くの方に見てもらえることができた。
住民の方が見ることで、産地としての誇りややりがいを持っていただくことや、生產品の品質向上といった効果を期待している。

② 消費者に対し、日常生活の中でレタスを意識する機会が増えることによる購買意識の向上をねらった。
また、市場や小売業者等の関係者にレタス生産量日本一の村とアピールすることで、今後の取引にプラス材料となることを期待している。

【目標・ねらい】

- ① 「レタスといえば川上村」というイメージ定着
- ② レタスの消費拡大による農業所得の増加

※自己評価【B】

【理由】

低コストで数年にわたる継続的なPRが行えることは評価できるが、消費拡大という点において、本事業と連携した広報活動が必要であると感じた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

運送業者との連携を密にし、消費者や市場関係者等の反応を確認しながら、事業効果の継続、拡大に向けた今後の消費宣伝活動のあり方について検討していく。